

太宰治生誕110年 特別展を開催

今なお衰えない人気を誇る作家・太宰治は、昭和14(1939)年から家族と下連雀に暮らし、疎開期間を除く7年半、38歳で亡くなるまでを三鷹で過ごしました。その間、『走れメロス』や『斜陽』『人間失格』などの名作を世に送り出すとともに、三鷹での生活を織り込んだ私小説的な作品も多数残しています。

太宰治生誕110年に当たる今年、市では特別展と記念講演会を開催します。この機会に魅力あふれる太宰の作品世界と、「太宰が生きたまち・三鷹」の豊かな文化に触れてみませんか。

☎ 芸術文化課 ☎ 内線2911

辻音楽師の美学

☎ 山本有三記念館 ☎ 42-6233

市、(公財)三鷹市スポーツと文化財団

9月21日(土)～10月20日(日) 午前10時～午後8時(入館は7時30分まで)

※9月24日(火)・25日(水)・30日(月)、10月7日(月)・15日(火)・16日(水)は休館。

所 三鷹市美術ギャラリー ¥500円 申 期間中会場へ

小暗い露路で、一生懸命ヴァイオリンを奏している、かの見るかげもない老爺の辻音楽師を、諸君は、笑うことができるであろうか。私は、自身を、それに近いと思っている。社会的には、もう最初から私は敗残しているのである。けれども、芸術。それを言うのも亦、実に、てれくさくて、かなわぬのだが、私は痴の一念で、そいつを究明しようと思う。

(『鷗』昭和15(1940)年より)

作中で自らを、街頭で音楽を奏でる楽師になぞらえた太宰治。本展では、太宰研究の第一人者である山内祥史の収集資料をはじめ、同時代の文豪たちとの関係性を示す書簡や、写真家・田村茂が残した肖像写真などの貴重な資料を展示し、太宰治の信念と生きざまから、今なお多くの人を魅了する、その美学に迫ります。



田村茂撮影「太宰治」昭和23年2月

三鷹ネットワーク大学共催
太宰治生誕110年特別展関連記念講演会
太宰史に刻まれた文豪との日々
— 佐藤春夫・川端康成・志賀直哉 —

☎ 山本有三記念館 ☎ 42-6233

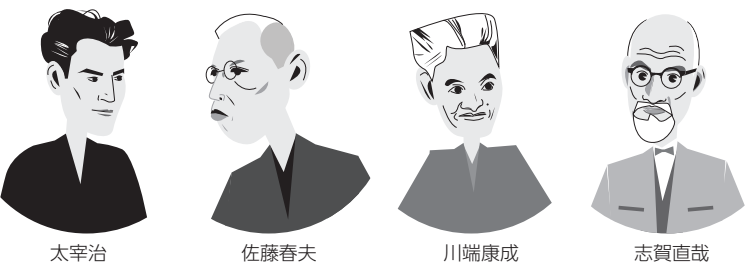
10月5日(土)午後2時～3時30分 人 100人

所 三鷹ネットワーク大学 講 東京大学教授で特別展監修の安藤宏さん

物 特別展(左記)の観覧券または観覧済み半券

※講演会の受付でも、観覧券を購入できます。

申 9月26日(木)(必着)までに往復はがきで必要事項(11面参照)を「〒181-0013 下連雀2-12-27 山本有三記念館」へ(応募は1枚につき1人。複数枚の申込は不可。申込多数の場合は抽選)



作家として、家庭人として、三鷹に生きた太宰治の素顔に触れる

ガイドも
常駐して
います

太宰治文学サロンで 太宰と三鷹のゆかりを感じる



太宰がたびたび訪れた銀座のバー「ルパン」を模したカウンター

所 同サロン(下連雀3-16-14
グランジャルダン三鷹1階) ☎ 26-9150

太宰が通った酒店の跡地に開設した同サロンでは、直筆の原稿や愛用の火鉢など貴重な資料を展示しています。毎月開催している太宰作品の朗読会(7面参照)も好評です。

◆開館時間 午前10時～午後5時30分(入館無料)
◆休館日 月曜日、年末年始

太宰が描いた三鷹の風景を探す

太宰は戦争で疎開するまで自宅を仕事場としていましたが、戦後は3人の子どもがいる自宅とは別に、三鷹駅付近に仕事部屋を借りていました。作中には自宅や仕事場周辺の様子がいまも登場しています。

(雑誌社の人が)私の家は三鷹の奥の、ずっと奥の、畑の中に在るのであるが、ほとんど一日がかりで私の陋屋を捜しまわり、やあ、ずいぶん遠いんですね、と汗を拭きながら訪ねて来る。

(『鷗』昭和15(1940)年より)

■市立図書館各館に「太宰コーナー」を設置しています

☎ 三鷹図書館(本館) ☎ 43-9151

特別展(上記)期間中、「太宰コーナー」を設置しています。この機会に太宰作品を読み、三鷹のまちに息づく文学の薫りを発見しましょう。



太宰治宅の玄関
撮影：大竹新助

予約不要
無料です!

ガイドツアーで 太宰の足跡をたどる



禅林寺にある
太宰治の墓

月に1回開催される「太宰治の足跡案内」定例ガイドツアーでは、住まいの跡やなじみの店など、太宰が三鷹に残した足跡をたどるまち歩きを実施しています。コースは約2時間40分で、三鷹駅周辺に点在する太宰ゆかりの19カ所をご案内します。



ここで撮影した
太宰の肖像写真
が残るJRの陸橋



太宰愛用の
マントのレプリカで
記念撮影も

主 みたか観光ガイド協会

日 所 3～11月の第4日曜日午前9時50分三鷹駅南口デッキ上集合(雨天決行)

※9月は22日(日)に開催します。

申 当日会場へ

問 同協会(小谷野) ☎ 44-0981・HP
https://mitakaguide.p-kit.com/



みたか観光ガイド協会代表 小谷野芳文(ここの・よしふみ)さん

ガイドツアーを通じて、三鷹の魅力を伝えたいと思っています。新緑の季節の玉川上水沿いは本当に気持ちがいいですよ。太宰をよく知らない方でも、まち歩きとして楽しめるコースです。ガイドお助めの太宰作品なども紹介しながら、「太宰が生きたまち・三鷹」をご案内します。